



令和4年度

学校だより

令和4年7月20日

夏休み号

横浜市立浅間台小学校

TEL 311-6648

FAX 311-9928

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sengendai/>

メールアドレス メールアドレス ky-ye--sengendai@city.yokohama.jp

今年も ちようせんする夏！

校長 伊藤 みつみ

夏の暑い日々が続きます。本校の畑の野菜は、どんどん成長し、各クラスのマルシェで購入された保護者の方も多いのではないのでしょうか。右の写真は、4年生が畑の手入れを一生懸命に行っているところです。このように仲間と協働し、野菜を育て販売する中で、人のために役立つことの喜びを実感してほしいと思います。



さて、夏休みが始まります。お子さんが家にいることが毎日続き、学校がある方がいいなと感じる保護者の方も多いかもしれません。

でも、長い夏休みだからこそ、親子で何か挑戦してみませんか。私は、我が子が小学生の時は、夏休みに自由研究を一緒に行っていました。子どもが何を調べたいか「研究テーマ」を決め、次に、どうやって調べるか「研究方法」を考え、実験を始めます。子どもの自主性を育てることが目的なので、調べたいことは本当に何でも良いのです。

3年生くらいの頃は、昆虫の捕まえ方を研究しました。昆虫が好きなおいや食べ物を調べ、酒やちみつなどを煮込んで特製「昆虫ジュース」を作り、木に塗って昆虫を捕まえました。塗った次の日に本当にクワガタを捕まえ、親子で感動したことを覚えています。5年生くらいの時は、塩麴ブームだったので、塩麴に肉を漬け込むと本当に柔らかくなるのかということ調べました。鶏肉（一番安いので）に、塩、みそ、ジュース、塩麴を定量ずつ塗り、弾力が増すのかスプーンで押しどれくらいつぶれるかという実験です。実験後に食べなければいけなかったのが大変でしたが、子どもが、毎日、肉の変化を写真に撮り、まとめていた姿が心に残っています。

毎年、何かを調べる、探究する習慣がつくと、夏が近づくと、「今年は何を調べようかな。」と思うようになります。今でも、「あの時の研究は楽しかったね。」と話題になりますから、親子の思い出作りにもなります。

また、学校では、夏休み明けに、取り組んだ課題の成果を発表する機会を設けます。自分に取り組んだ成果を友達に発表することは、学びをさらに深める時間になります。どうぞ、自ら課題を見つけ、解決、表現する力を高める取り組みへご理解ご協力をいただけますようお願いいたします。

参考資料

- Benesse「自由研究解決ガイド」
- 学研「キッズネット」